

# わかばだより

2024年  
4月



## ファームだより

身を切る寒さは影を潜めましたが、花粉や黄砂、安定しない天候が続きます。合間をぬって、少しでも天気が良ければ畑に種や苗を植えることができるよう、天気予報とにらめっこする毎日です。

(畑班スタッフ T)



①『芽出し』が完了したジャガイモを切ります。収穫量を増やすためですが、この作業には諸説あります。

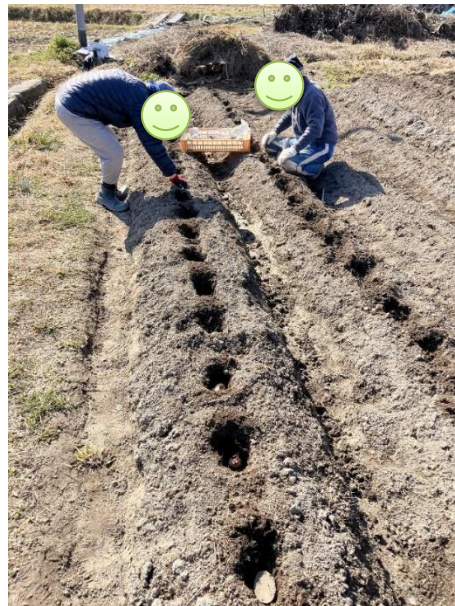


②切ったジャガイモを殺菌し保護するため、草木を燃やした後に残る灰『草木灰』を切断面にまんべんなくつけます。



③切断面を乾かしてからでも良いですが、天候不順の場合はこの草木灰をつけることですぐに植え付けが可能になります。

⑤ジャガイモに丁寧に土をかけて定植完了。ちなみにこれは『レッドムーン』という品種です。美味しいですよ。



④ジャガイモを植えています。ここでも【切断面を上にするか下にするか】で成長の仕方に違いがあるそうです。面白いですねえ。

雨で畑作業中止の時は室内で袋詰めのお仕事。『ミニスプーン』100均のお店で見たことある人もいますのでは？

